

# 濟生会だより

～まえばし～



写真が、趣味の患者さんで、二階地域連携課までお運びなさい。

九州や中国地方で多く見られますが、温暖化の影響からか最近では関東地方でも見つけることができるようです。花言葉『私を探して、そして見つめて』は、タンポポの仲間の中でも珍しく白い花を咲かせることからつけられたのでしょう。黄色いタンポポは遠くからでも眺めてしまうのですが、白いタンポポを見つけたら、きっと花言葉とおり立ち止まって見つめてしまいますね。  
(撮影者：新井利雄さん)

## 平成25年度に向けて

副院長 吉永輝夫



東日本大震災から2年、また新たな年度が始まりました。震災の年に100周年を迎えた全国済生会は、「施業救療」の精神のもと医療・福祉の充実・発展に向けて精力的な活動を続けています。済生会前橋病院は昭和18年3月に前橋市北曲輪町に開設され、今年は70年という節目の年です。災害拠点病院としての災害医療はもちろん、救急救命を担う急性期病院として、また地域医療を支える地域支援病院として、当院の果たすべき使命と責任の重さを実感しています。

昨年の診療報酬改定では、チーム医療に関する体制の充実や連携の強化に関連した施策の実行が求められました。中でも感染対策に関しては院内にとどまらず、近隣の病院などを含めた地域単位での情報共有を通して効率的な感染対策を図るという方針が示されました。当院も感染対策加算を算定している病院として、合同カンファレンスなど施設の枠を超えた病院チームとしての活動を行っています。予防医学も変化しつつあります。ヒブ、小児用肺炎球菌、HPV（子宮頸がんなどのヒトパピローマウイルス）をはじめ、B型肝炎、みずぼうそう、おたふくかぜ、成人肺炎球菌などのワクチンは多くの市町村で助成制度が開始され、

定期接種化される可能性も出てきました。また、ピロリ菌の除菌に関しても胃炎などにも適応され、がん対策を強く意識した施策と評価できます。現在30%台のがん検診受診率を50%まで引き上げようと、住民検診の無料化が実施されています。当院もがん診療連携推進病院として、がん診療はもとより健診や人間ドックなどさらに充実を図る方針です。

今年度のトピックスは電子カルテの導入です。時期は正月休みを予定しています。診療履歴の関係ですぐに紙カルテが無くなることはありませんが、診療手続きや患者さんの動線に若干の変更が生じる可能性があります。複数の部署でカルテが同時に参照できるなど診療の効率化に繋がる面もあり、医師をはじめ全部門のスタッフで慎重に導入の検討を行っております。

地域における救急医療の更なる充実、そしていわゆる「医療イノベーション5カ年戦略」に呼応した臨床研究や治験の充実などを目指して、この春から新しい副院長が任命されます。副院長は3名体制となり、診療体制のレベルアップが期待されます。看護師を中心とした勤務体制の変革も始まっています。ワークライフバランスに配慮した健全な職場環境が、医療・福祉の向上、ひいては患者さんの利益につながると信じ、様々な変革に取り組んでいます。地域の医療を担う急性期病院としては勿論、600名近くの職員を抱えた企業体としても、地域の発展に貢献して行く所存です。今年度も済生会前橋病院をよろしく願いいたします。

理念  
愛と希望

使命  
濟生（国民の生を救うこと）の心のもとに医療・福祉の充実と弱者救済事業を推進し、社会の発展に尽くします。

### 基本方針

- 一、私たちは、患者さんの権利と志を尊重し、公平・安全な医療を提供します。
- 一、私たちは、地域の医療機関との連携を深め、中核病院として地元の皆様に必要とされる医療を提供します。
- 一、私たちは、医療人としての誇りと責任を持ち、医療の質の向上・教育・研修に取り組みます。
- 一、私たちは、互いの協力・信頼、感謝の心で、チーム医療に取り組みます。

群馬済生会前橋病院

### 患者さんの権利と病院からのお願い

#### 患者さんの権利

- ・個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- ・病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- ・自分の意思により治療を選択し決定する権利
- ・医療に関し個人の情報を保護する権利
- ・自分の診療内容について開示を受ける権利

#### 患者さんへのお願い

- ・病状について正確な情報を提示して下さい。
- ・納得できるまで医療を受けるために、医療に関する説明は、十分に理解できるまで質問して下さい。
- ・病院内での迷惑行為はつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- ・病院の規則を守って下さい。



## 副院長就任

### ●副院長複数制を導入し、3名体制となります

医療の向上を図るため、病院の機能は常に進歩しています。高度先進的な医療機器の整備はもとより、有能な医療従事者の確保・育成、総合力が発揮できる病院運営システムの確立、すぐれたマネジメントの実行など、たゆまぬ努力が必要です。

当院では、マネジメント強化のため、本年4月から新たに特命事項を担当する副院長二人を置き、三人の副院長が院長をサポートする体制をとることにいたしました。

### 副院長の就任にあたって

副院長  
血液内科代表部長  
白血病治療センター長

佐倉 徹



医療は少しずつではありますが進歩し、同時に高度化しています。そのような状況の中、今まで副院長は吉永先生1名でしたが、このたび新たに細内先生（救急医療担当）とともに、副院長に任命されました。私が担当する部門は「臨床試験」です。

当院では、患者さんに対し最善の医療を提供するために、新しい治療法や診断法などを開発する研究を行っています。この中で患者さんに参加していただき、新薬や新しい治療法の効果や安全性を調べる試験を「臨床試験」といいます。これによって薬や治療法の有効性と安全性が確かめられ、病気の治療方法の進歩には不可欠のものです。

当院の特長は、各科の先生が専門分野において日本のトップクラスであり、そのため臨床試験の実施件数も増加しています。さらに当院では、国内だけではなく、世界同時進行の形でさまざまな臨床試験が進められるようになってきています。

故事にもありますが、私たち3人、3本の矢となって西田院長を支え、患者さんのために、済生会前橋病院の医療の質をさらに高めていく所存です。

### 副院長就任のご挨拶

副院長  
外科代表部長  
外科・腹腔鏡外科センター長  
通院治療センター長

細内 康男



このたび4月1日付けで群馬県済生会前橋病院副院長を拝命致しました。

はなはだ浅学非才の身ではございますが、誠心誠意病院の発展に全力を尽くし皆様のご期待に添うよう努力致す所存です。

もとより済生会組織は日本最大の医療福祉団体であり、済生会病院に求められる使命は社会的弱者を含め誰にでも均等な医療を提供することであり、これは当会発足以来の理念であります。

これまでの諸先達の努力に恥じない良質な医療が提供できるよう済生会組織の一員であることを誇りに感じつつ職員の方々と鋭意努力していきたいと思っております。

これまで、地域の中核病院として、先端医療の推進、クリニカルパスの導入、群馬県がん診療連携推進病院の認定など地域の先生方のご協力を頂きながら、微力を注いで参りました。

今後は急性期病院として更に地域に貢献できるよう救急医療の充実をはかり、患者さんに信頼される病院をめざしますので、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

## 4月から変わります！

## ●外来受付時間を延長します

当院以外の市内の地域医療支援病院は、受付終了時間が午前11時00分となっておりますことから、混乱を避けるため、また患者さんへのサービス向上を考え受付終了時間を延長いたします。

**〔平日並びに第1・第3土曜日の外来診療受付時間〕**

変更前：午前8時30分から午前10時30分

変更後：午前8時30分から**午前11時00分**

## ●ユニフォームが新しくなります

## 新ユニフォーム ～スクラブについて～

4月から各職種のユニフォームが一新されました。今回、採用となった商品は“スクラブ”と呼ばれるVネックの上着です。スクラブ (scrub) は「～をゴシゴシ洗う」という意味で、洗顔料など美容品にも用いられる言葉です。医療現場で着用されるスクラブは米国の造語で“シンプルな上着”の意味になります。従来の医療現場では手術着として着用されていましたが、使い勝手の良さが認められ、昨今では多数の現場で導入されています。

米国では1990年代から医療現場でスクラブが導入され、現在に至るまで幅広く普及が進んでいるようです。その理由として、①商品名の通りゴシゴシと簡単に洗濯可能、②リーズナブルな価格で買い替え可能な物が多い、③従来の医療着より動きやすいことが挙げられます。スクラブは、これら米国の合理的考えの中から生まれた商品なのです。

色物のスクラブは白一色の医療着より活動的でリラックスした印象を与えることが出来ます。今回の購入を機会に患者さんの緊張感を少しでも和らげ、病院を明るくすることが出来ればと思っています。



看護助手 [ピンク] 看護師 [ワイン] 医師 [ターコイズブルー]  
検査技師・放射線技師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・栄養士など [ネイビー]

# 開設70周年記念

## イベントカレンダー

4/20

### 第1回市民公開講座

がんの専門医による講座を開催します。  
テーマ「ここまで進化した！  
肝臓がん・白血病に対する最新の治療」

April

5/15

### まちなかキャンパス公開講座

管理栄養士による講座を開催します。

May

(次ページにて詳細掲載)

6/8

### ロビーコンサート

女声合唱団「クール・ファミリー」  
さんによるロビーコンサートを開催します。

June

(次ページにて詳細掲載)

7/17

### まちなかキャンパス公開講座

薬剤師による講座を開催します。

July

8/3

### Kid Doctor 夏休み自由研究

地域の小学生を対象に、病院の見学・体験会を開催します。

8/21

### まちなかキャンパス公開講座

臨床検査技師による講座を開催します。

9/14

### ふれあいデー2013

地域の皆様とのふれあいを目的に病院祭を開催します。

September



October

11/16

### 第2回市民公開講座

がんの専門医による講座を開催します。

November

12/18

### まちなかキャンパス公開講座

診療放射線技師による講座を開催します。

December

2014



January

2/19

### まちなかキャンパス公開講座

理学療法士による、運動療法に関する講座を開催します。

February



March

## ● 済生会前橋病院が70周年を迎えました

### 済生会前橋病院 70周年

70周年記念事業検討委員会  
根岸 博



済生会群馬県支部が昭和6年7月1日に設立され、済生会前橋診療所として昭和18年3月に開院してから今年で70年がたちました。昭和33年に42床の病院になり、昭和49年に現在の上新田町に移転し120床に増床しました。その後、昭和55年に200床、昭和62年に280床、平成10年に320床に増床して現在の病院になりました。

この間、昭和50年に人工透析を開始、昭和62年に骨髄移植を開始、昭和63年に循環器センターを開設等診療科の充実を図ってきました。現在は18診療科を標榜しています。昭和58年には40周年を迎え、高松宮殿下の御台臨を仰ぎ記念式典を挙行了しました。また、救急告示病院（二次救急病院）・災害拠点病院地域災害医療センター・臨床研修病院（管理型）・地域医療支援病院・群馬県がん診療連携推進病院等々多くの施設認定も取得してきました。第三者評価を受けて日本医療機能評価機構の認定病院ともなりました。

この度無事に70周年を迎えられたことは、多くの先輩方の努力と群馬県、前橋市、群馬大学、そして地域の方々のご協力とご支援の賜物です。

今後とも地域に貢献できる病院として、より一層努力していく所存ですので宜しくご支援、ご鞭撻のほどお願いいたします。



昭和18年3月 前橋市北曲輪町にて  
済生会前橋診療所開設

### ● 『第22回ぐんま県民マラソン2012』に 参加しました。



70周年記念事業の一つとして、『お揃いのユニホームを着て、みんなで楽しくマラソンをしよう!』をテーマに、2012年11月3日に開催された『第22回ぐんま県民マラソン2012』に参加しました。

当日は晴天に恵まれ、仲間や家族と一緒に楽しく走ることができました。

## 公開講座 ※入場無料

日時 2013年5月15日(水) 午後2時～3時

場所 前橋市中央公民館 51・52学習室

講演 健康長寿のための食生活  
～あなたの食生活は～

講師 宮崎 純一  
群馬県済生会前橋病院  
管理栄養士

正しい生活習慣や今流行の時間栄養学について、また脳を活性化させる運動なども取り入れた健康寿命を延ばすためのポイントが盛りだくさんの内容となっています。

## ロビーコンサート

日時 2013年6月8日(土) 午前11時～12時

場所 1階整形外科待合ロビー

出演 『女声合唱団クール・ファミリーユ』さん  
毎年多くの方にご来場いただいております、大好評のコンサートです。是非楽しいひとときをお過ごしください。





## 緩和ケア内科

緩和ケア内科 代表部長  
平山 功

がん治療は日進月歩で進化し続けていますが、いまの技術や薬剤をもってしても根治が望めない場合があるのも現実です。診断も正確なため、昔でいう「賭け」のような治療は少なく、無効な場合、がん治療は中止となることもあります。昨日まで頑張ってきた治療の断念、それは病気の克服という大きな目標を失うことです。明日を想い描くことができず、今日を生きる意味を見失ってしまうことは、つらい経験です。

また、がん患者さんの8割は、病気からくる何らかの症状を日々抱え、悩むといえます。慣れた自宅での生活を、と思いながらも、ご家族はそれぞれ仕事をお持ちです。症状が強くなったとき、24時間体制での看病ができるご家庭のほうがいまは少ないかもしれません。

そういった患者さんの療養の場として、当院では平成23年1月に、緩和ケア病棟を開設しました。緩和ケア内科は、緩和ケア病棟を担当する診療科です。



緩和ケア病棟は、手術・抗がん剤や救急対応は行いませんが、“何もしない病棟”ではありません。つらい症状を和らげる医療（緩和医療）を行います。そして静かにゆっくりと、ときにはご家族やスタッ

フとともに過ごしていただく中で、つらい体験を続けてきたきもちが少しでも「緩」み「和」らいたとき、患者さんご自身が見失いかけた生きる意味をもう一度考えてみるのかもしれない。それらすべてを私たちスタッフは支えていきたいと思うのです（緩和ケア）。



現在群馬県内には4つの緩和ケア病棟がありますが、当院は県央地域で唯一の施設です。1階外来各所にパンフレットをご用意しております。ご質問等は地域連携課・医療福祉相談課でお受けしておりますので、お問い合わせください。





## 乳がんとは

外科 医長  
中里 健二

日本人女性では乳癌にかかる人の数は増加しています。特に40歳代から乳癌にかかる危険が高くなります。そのため、40歳を過ぎたら自覚症状がない女性でも、2年に1回は乳癌検診を受けることが推奨されています。自覚症状がある女性は年齢に関係なく、医療機関を受診してください。自覚症状として一番多いのは、乳房のしこり、乳頭からの分泌物、乳房の痛み、などです。月1回の自己検診でこれらの異常がないかを調べてみるのはよい方法です。

### 乳がんの自己検診

- 乳がんの90%では「しこり」があります。あなたの乳房の自己検診を定期的に行ってください。毎月1回、生理が終わった1週間以内が検診に最もふさわしい時期です。閉経後の方は、毎月同じ日を検診日に決めて行ってください。
- 乳がんの症状としては「しこり」が最も多いのですが、そのほかにも乳房部の皮膚のひきつれ、乳頭の陥凹、左右乳房の非対称、乳首からの分泌物や乳首の腫れなどが見られることがあります。



① 鏡の前で両手を上げたり下げたりして、「乳房の大きさや形が左右で差がないか」「くぼみ、ひきつれ、乳首の陥凹がないか」を調べます。

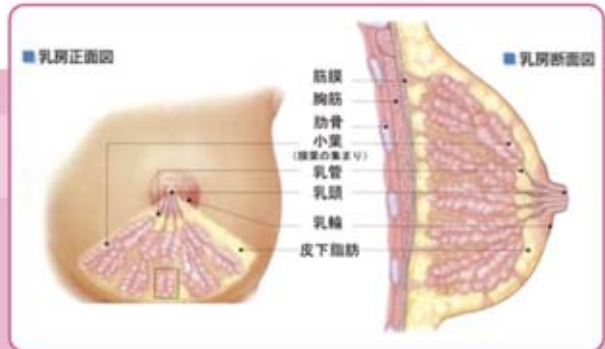


② ああむけに寝て、「左の乳房は右手で」「右の乳房は左手で」乳房全体をさするようにして「しこり」の有無をみてください。さらに両側の脇の下のリンパ節が腫れていないかも調べてください。



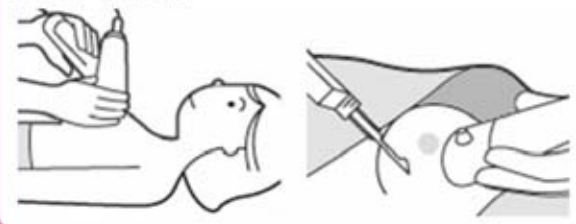
③ 乳首をそっとつまんで、「乳首からの分泌物」の有無を調べてください。特に、血性や茶かっ色の時には検査が必要です。

医療機関では視触診などの診察、マンモグラフィと乳房超音波検査が行われます。そして乳癌の疑いが強ければ、診断確定のため針生検を行います。針生検とは、超音波で確認しながら細い針を病変部に刺し、組織の一部を採取して顕微鏡で調べることです。乳癌の診断がいたら、次にCT・MRI検査を行います。これは乳房内の乳癌の広がり、腋のリンパ節への転移の有無と程度、他臓器への転移の有無を調べるためです。また乳癌の確定診断に用いた生検標本をさらに



詳しく検査することで、乳癌の性質（がん細胞の悪性度、ホルモン受容体発現状況、HER2蛋白発現状況）を知ることができます。その性質から患者さんの予後やさまざまな薬剤の効き具合を予測することができ、治療方法を決定する際に重要な情報となります。

### ■エコー下針生検



乳癌と診断され、最初に受ける治療を「初期治療」と呼びます。初期治療には、外科手術（乳房温存手術、乳房切除術）、放射線療法による局所治療と、化学療法（抗癌剤治療）、ホルモン療法、分子標的治療薬による全身治療が含まれます。初期治療は、病状や患者さんの希望に合わせて最適な局所治療と全身治療を組み合わせ、乳癌の再発を抑え、治癒させることを目的とします。

乳癌は、自分で見つけることができる可能性が高いがんです。また、早期に発見すれば治癒率が高いがんでもあるのです。何か心配なことがございましたら、当院外科外来（乳腺外来）へ受診をしてください。

### ■乳がん初期治療



ホームページ  
本院のHPは、  
新しく生まれ変わります！



Renewal!

新生ホームページでは、デザイン・サイト構成を刷新、最新のトレンドも盛り込んでより使い勝手の良いものに仕上げています。

多くの人に好感を持ってもらえるよう、デザインは温かみのあるピンクを基調とし、また、サイト構成は写真を多く使用し、本院の雰囲気を直接ビジュアルに訴えかけることを意識しています。

メニューには、ページ内容をイメージ化したアイコンを使用、直感的な操作を可能にしました。また、見たいページにどこからでも移動できる機能を活用し、ページを見ている人にストレスを与えず、有益な情報をいち早くお届けできる様になりました。

今回の製作にあたり、特に力を入れて作った内容についていくつかご紹介します。

『当院の行事予定』は、一般市民を対象としたイベントの告知コーナーで、「市民公開講座」、病院祭「ふれあいデー」、「ロビーコンサート」などの予定をベストなタイミングで発信していきます。

『地域の先生方へ』は、「必要な書類を必要な時、すぐ入手できる」を心がけた配置をしました。また、医院の場所や診療情報をマップ上から直接選んで確認できる「登

録医マップ」を作りました。これによって、かかりつけ医の先生方、患者さん、当院の一層の連携を深めていきたいと考えています。

『看護部』は、看護師の教育体制に関する内容を充実させました。新卒の看護師には「新人教育」と「プリセプターシップ研修」、既卒の看護師にはキャリアアップに向けた教育カリキュラムを紹介し、当院で働く姿をリアルにイメージできる内容となっています。

もちろん、休暇や時短制度などの福利厚生や資格取得補助制度などの情報も公開しています。

テーマは「更新し続けるサイト作り」。皆様にとって有益な情報をタイムリーに発信することを目指します。そして、新生ホームページが、皆様と当院の「つながり」を紡ぐサイトとなることを願っています。

新生ホームページの公開は、4月～5月を予定しています。一日も早く皆様にご覧いただけるよう現在、鋭意製作中です。

最新の公開情報は当院ホームページに掲載しています。

詳しくはWebで！

<http://www.maebashi.saiseikai.or.jp>



## 働くお母さん応援します！

### 病後児保育



乳幼児健康支援  
デイサービスセンター

当院C棟5階に前橋市が運営する、乳幼児健康支援デイサービスセンターがあります。こちらでは、「病後安静にさせたいお子さんを一時的にお預かりする

サービス」を行っています。「入院・治療の必要はないけれど、保育園等に預けるのはまだ不安…。」「子どもは心配、でも仕事に行かないといけない…。」そんな時に利用できるとても便利な施設です。

対象は市内在住の就学前児童で、保育時間は月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く）の午前8時から午後6時までです。

（保育所、幼稚園及び託児所等在園のお子さん、在宅のお子さんも利用できます。）



保育室



安静室

○対象となるお子さん（下記のいずれにも該当する児童）

- ・市内に住所を有する就学前の児童
- ・病気の回復期にあり、入院治療の必要はないが安静にしていなければならず、集団保育が困難な児童
- ・保護者が勤務の都合、疾病、事故等やむを得ない理由で家庭保育が困難な児童

○利用方法

\*利用希望日の前日（概ね午後4時30分頃）まで

に、前橋市保健センターの保育課（2階）へ必要書類を添えて直接申し込んでください。なお、保健センターまで来られない方についてはFAXによる申し込みも可としますが、その場合は定員等の都合もありますので、必ず事前に電話連絡をしてください。

\*必要書類（用紙は保育課、大胡・宮城・粕川・富士見・デイサービスセンター、各保育所（園）、各幼稚園にあります。前橋市ホームページからもダウンロードできます。）

- ・利用申請書（必要事項を全て記入）
- ・診療情報提供書（その病気の治療を受けた医師に記入してもらう）
- ・健康保険証（写）
- ・福祉医療費受給資格者証（写）

○利用時間

月曜～金曜日 午前8時から午後6時まで  
（延長はできません）

※土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）は休み

※連続利用は、原則として7日以内（土・日を除く）

○利用定員 4名（先着順）

○利用料金

1日つき2,000円  
（給食・おやつ代を含む）  
（生活保護世帯は0円）  
※デイサービスの利用の有無により通常の保育料が変更されることはありません。



## ふれあいデー2012のバザー収益を寄付させていただきました

今年度行われましたふれあいデーのバザーへは、当院職員と東地区の方々をはじめ、一般の方にも品物を提供していただきました。

みなさまのご協力のおかげで得られた収益金80,075円は、東地区社会福祉協議会に寄付させていただきました。

東地区の社会福祉に役立てていただければ幸いです。



## ● 非常時でも常に患者さんを守れる体制づくりを

### 大規模災害訓練について

管財課 課長補佐

福田 智宏



災害拠点病院の整備については、平成7年の阪神淡路大震災以降行われてきました。当院は平成9年3月に指定されています。

東日本大震災後の対応の中で明らかとなった問題に対して、災害医療体制の一層の充実を図る観点から、有識者が検討する場として“災害医療等のあり方に関する検討会”が開催され、災害拠点病院の耐震化、ライフライン、備蓄・流通、ヘリポート、平時からの役割などについて、より具体的な方針が出されています。これに基づき、群馬県でも災害拠点病院体制整備ワーキンググループが開催され、群馬県としての方針を打ち出すべく、検討会が昨年7月に実施されました。

このようなことを背景に、昨年11月22日に前橋消防局立会いの下、自治会の方々にも参加して

頂き、大規模災害訓練を実施いたしました。群馬県西部を震源とするM8.6(震度6.5強)の地震が発生し、東地区より多数の被災者が避難及び救護を求め来院することを想定して行われました。大規模災害訓練は今回で3回目となりますが、なるべく実践に即した形で行うことや、基本をしっかり抑えることを意識しながら、職員全員がそれぞれの役割を通じ、必要に応じて指示を待たずに自ら考え行動し、真剣に取り組みました。

災害拠点病院の使命として、災害時に傷病者を受入れるために多くの課題はありますが、ひとつひとつクリアしながら、災害に強い病院作りをこれからも継続していく必要があると考えます。



### 快適環境づくり委員会

#### カートをご利用ください。

入退院時の荷物運び用カートを正面玄関に3台設置いたしました。ぜひご利用ください。なお、お手伝いが必要な時などは、遠慮なくお近くのスタッフにお声掛けください。



## 患者さんからの投書より

**ご意見** 採血時に不愉快な思いをしました。時間は12時20分、私の血管が細いのは承知していますが、1回で採血できる方もいます。今日の上記の時間に当たった方は、いつも2回は刺します。まれに1回で採れる時もあります。「今日は採れません。次からは温めてください」と自分本位の口調でした。平成18年より入院と通院しております。私が「1回で採れる人もいる」と言ったら、「次も温めてください」と高飛車に言われた感じがしました。言葉づかいも少し悪く感じました。

**回答** まず、ご不快な気持ちにさせてしまいましたことを深くお詫び申し上げます。早速当該部署に対し、接遇態度についての指導を行いました。今後は患者さんの不安な気持ちを少しでも緩和できるよう、言葉づかいを含めた接遇態度の指導教育を行ってまいります。また、患者さんが安心して医療を受けられる体制作りを行ってまいります。何かお気づきのことがございましたら、スタッフにお申し出くださいますようお願いいたします。ご意見ありがとうございました。

**ご意見** 1か月と少し、私には初めての入院生活となりました。健康体での入院でしたので、大きな不安を抱えていましたが、最初の担当看護師さんの愛情あふれる言葉にうれしさと安心感と頑張ろうという気持ちをいただきました。手術後も先生方の優しい厳しいご指導、毎日何度となくいらして下さり、お顔を見るだけで守られているとホッとする思いでした。長い入院によるちょっとしたうつ状態で取り乱す時にも、看護師さん皆さんの優しさにどれほどなぐさめられたことでしょうか。栄養士さん薬剤師さんも患者の立場に立ってわかりやすく説明して下さい、退院後も不安なく生活できると思います。すべての皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。退院後は身体をいたわり、皆さんのようにキビキビと動ける主婦にもどりたと思います。ありがとうございました。

**回答** この度は、感謝のお言葉をいただきまして誠にありがとうございました。また、無事に退院できましたこと大変嬉しく思います。手術を受ける患者さんに対して、少しでも不安を少なく過ごしていただけたらと思い、職員一同、日々の医療・看護に当たっております。今後も、医師や看護師をはじめとする医療チームが、患者さんの病状に合った医療を提供できるよう協力して取り組んでいきたいと思っております。ご意見ありがとうございました。

**ご意見** 談話室に自動販売機の設置を希望いたします。

**回答** この度は、ご意見いただきましてありがとうございます。入院患者さんにおかれましては、食事制限などの管理が行われている場合も多く、給食の考えからも自動販売機の使用は控えていただいております。また、大部屋では面会を含め短時間でお願いしており、感染の点からも外来のお見舞いの患者さんなどの飲食は好ましくありませんので、基本的に病棟の自動販売機の設置は見合わせております。ご不便をおかけいたしますが、1階に設置してある自動販売機をご利用いただき、身体制限等で購入に行くことができない場合には病棟スタッフまでお申し出ください。何卒ご理解くださいますようお願いいたします。貴重なご意見ありがとうございました。

# 外来医師診療表

\*午前的一般外来の受付時間は午前8時30分～午前11時です(診察開始は9時です)。  
 \*午後の特例外来は完全予約制です。  
 \*休診日は、日曜日、祝祭日、年末年始、第2・4・5土曜日です。  
 \*セカンドオピニオン外来のお問い合わせ・お申し込みは地域連携課(027-252-1751)までご連絡ください。  
 \*総合外来の担当医師は変更することがあります。

午前的一般外来 (受付時間: 午前8時30分～午前11時(診察開始: 9時))											
	内 科			循環器内科		外 科	小児科	整形外科	リハビリテーション科	眼 科	泌尿器科
	総合外来(初診) 9:00～10:30 10:30～12:00			一 般	一 般						
月	福 田	平 野	星野[血]・菅[腎]	池 田		藍 須 矢 原 賀 内	溝 口 【一般】	後 藤 長谷川		福 地 丸 山	鈴木(和) 【群大教授】
火	高 田	岡 部	樋口[消]・米田[腎] 大山[消]	福 田 中 野 戸 島		細 内 鈴木(茂) 中里[乳腺外来]	大 島 【一般】	中 島 安 藤		岸[群大教授] 石 原	
水	池 田	三 島	樋口[消]・吉永[消] 岩崎[呼]	福 田 中 野 戸 島		西 田 藍 須 矢 原 賀 内	溝 口 【一般】	中 島 高 橋		丸 山	
木	内 山	佐藤(成)	椎名[消]・高田[血] 三島[腎]・久田[呼]	中 野 八 土 木 屋		細 内 龍 城 鈴木(茂)	大 島 【一般】	長谷川 安 藤	白 倉 【第1,3】	丸 山	
金	山 口	山 口	初見[血]・矢田[消] 田中[消]	池 田	福 田 【第1,2,3,4】	細 内 龍 城 中里[乳腺外来]	井 田 鈴木(尊) 【循環器】	後 藤 高 橋		丸 山	
土	交替制		交替制 内分泌【第1,3】荻原 呼吸器【第1,3】岡山	福 田 池 田		交替制	第1:大島【一】 第3:溝口【一】	第1:中島・長谷川 第3:後藤・高橋		群大眼科	

午後の特例外来 (完全予約制)									
内 科・循環器内科・心臓血管外科					小 児 科				
月	禁煙外来			池 田	喘息・アレルギー・慢性疾患 大 島				
	心臓血管外科外来			石 山					
	内分泌外来			荻 原					
	腎臓外来			米 田					
火	血液外来			佐 倉・高 田・初 見 星 野・佐 藤	喘息・アレルギー・慢性疾患 大 島 内分泌・代謝外来 溝 口				
	心臓血管外科外来			石 山					
水	ペースメーカー外来			池 田	神経外来 井 田				
	内分泌外来			青 木					
	呼吸器外来			牧 元					
	血液外来			佐 倉					
木	肝臓外来			高 木【第2,4】	乳児健診【第1,3】 予防接種 大 島				
	CAPD外来【第4】			矢 田・大 山					
	内分泌外来			荻 原					
金	腎臓外来			菅	喘息・アレルギー・慢性疾患 大 島 循環器 鈴 木(尊)				
	呼吸器外来【第2】			岡 山					

## 交通のご案内

■新前橋駅よりタクシーで10分  
 ■前橋駅よりバスで20分  
 ■高崎駅よりバスで40分



**上信バス時刻表案内**  
 (請生会前橋病院発着予定時刻表)  
 平成25年4月1日現在

行先	中央バス	前橋駅	高崎駅
7	08	43	01 43
8	23		09 52
9	08	40	38
10	20	50	23 46
11	40		38 51
12			
13	40	20	08
14			16 58
15	50	10	
16		30	07
17	53	13	04 28
18	33		11
19		13 50	08 43
20	18		16

○印: 日祝日は運休

## お問い合わせ 代表番号

☎027-252-6011

- 患者さんへ ●新さわやか健診のお問い合わせ  
 医事課窓口 ☎027-252-6011内線1101  
 ●人間ドックのご予約  
 検診センター ☎027-252-1959(直通)
- 医療機関様 ●初診(診察・検査・入院等)のご紹介  
 地域連携課 ☎027-252-1751(直通)  
 ●CT・MRIのご予約  
 放射線科 ☎027-252-6011内線1502
- 介護関連 ●前橋市高齢者福祉サービスのご相談  
 地域包括支援ランチあずま荘  
 ●介護保険サービスに関するご相談  
 居宅介護支援事業所あずま荘  
 ☎027-255-1511